



令和3年 第5回 生活支援交流サロン よってけ場 実施レポート



第5回よってけ場は、感染予防対策を行いながら11月24日（水）産業活性化センター2階大会議室にて開催しました。



よってけ場の最中に、ふと外を見たら雪が降ってました。もう冬なんだなあ。ということと、わたしが社協に来た1年前も、雪が降ってたな。と思いました。

○ おしらせ

12月に行うイベントや社協の方針についてお話ししました。

① 社会福祉大会の開催

12月5日（日）午前9時30分から町民センターの2階大ホールで2年ぶりの社会福祉大会を開催しました。今回は、役場や社協の活動ではなく、地域独自活動に焦点をおいたフォーラムを行いました。

② ケアサポーター養成講座の開催

12月21日（火）午後1時30分から町民センターの2階大ホールにてスタートアップとなるケアサポーター養成講座を行います。内容は、地域活動や福祉活動を行う際に切っけは切れない“個人情報”の扱いについて一緒に考えます。

裏面へ続く



③ 社協にニューメンバー来たる！

12月1日付で社協に新たな職員が入りました！！

どんな方なのか、ご挨拶かねて次回のよってけ場でご紹介します！お楽しみに！

④ やってみたい・やってほしいことをやってみよう

第一弾

前回のよってけ場（10月27日）にて、今後やってみたいことややって欲しいことをお伺いしました。ほんとにいろんな要望が聞くことができ、とても嬉しいです。ご協力ありがとうございます。

今回頂いたお願いをさすがに一気にには行えないので1つずつ行ったり皆で検討できればと思っています。

そんな記念すべき第一弾は、「社協の事業で撮った写真を配ろう！」です。簡単な内容を今回のよってけ場でお話させて頂きましたが、改めて、次回のよってけ場でご説明します。

○ 新年交流会がしたい！

約2年以上開催ができていない新年交流会を来年、なんとかできないかと思い、皆で検討しました。以下は打合せ内容の箇条書きと対応状況です。

・ 日程：2月19日（土）

（ほぼ確定）

・ 会場：町民センター大ホール

（大ホール仮押さえ済）

次ページへ続く



・対象者：ケアサポーター登録者全員

(11月26日現在108名、次回、広報手段など検討しましょう。)

・会費：250円or500円or1000円

(飲食ができないなら250円でもいいかも。でも、せっかく開催するならお土産ぐらい渡したいですね。)

・交通手段（福祉バスの利用）

(2月19日(土)で仮予約済。なお、福祉バスに乗車できる定員があるため、下鶉～鶉本町、鶉、東山地区を想定しています。)

・プログラム案

「持ち寄りビンゴ」

「おかしつかみ取り」

「キッチンカーを呼ぼう！」：持ち帰りなら可能か？引き続き検討

「協力隊によるパフォーマンス」

(役場企画課に報告済み。協力隊が良ければOKとのこと。あとは協力隊の都合がつけば大丈夫かも？引き続き交渉中。)

「その他」(感染予防として飲み物は担当者を決めて、担当者以外は触らないなどなど、検討中)

次回のよってけ場

～生活支援交流サロン～ よってけ場

令和3年12月22日(水) 13:30～15:00

産業活性化センター 2階大会議室

次回のよってけ場も新年交流会実施に向けて検討します。

やりたいことなど一緒に考えましょ♪

また、行事や活動が多くどの曜日にしても重なってしまうため、次回は試験的に午後開催したいと思いますのでお間違えないようお願いいたします。

裏面へ続く

次回のいっしょにあそぼ！

日程	12月16日(木)
内容	・絵本の読み聞かせ ・クリスマスに向けての作成(ツリーとか)
時間	10:00 ~ 11:00

12月のケアサポーター関連イベント一覧

日程	内容	場所	時間
12月5日(日)	社会福祉大会 ※人数制限有り	町民センター	実施済み
12月16日(木)	いっしょにあそぼ！ ※事前予約必要 (定員3名)	認定こども園 ふたば	10:00 ~11:00
12月20日(月)	カフェまちなか	産業活性化センター (商工会議所)	10:00 ~12:00
12月21日(火)	ケアサポーター 養成講座	町民センター	13:00 ~15:00
12月22日(水)	よってけ場	産業活性化センター (商工会議所)	13:30 ~15:00
毎週火曜日	ぷちもえ	町民センター (送迎あり)	9:00 ~11:30
毎週火曜日	ビューティー中央	中央集会所	13:00 ~14:00
毎週木曜日	みどりの会	緑が丘生活館	13:00 ~14:00
毎週金曜日	Go!Go!スマイル 東山	東山高齢者住宅 集会所	9:00 ~11:30
毎週金曜日	華の金曜日 コスモスの会	鶉本町生活館	13:00 ~15:00
各地区週1回	百歳体操	各地区生活館や集会所	※各地区で 異なります。

次ページへ続く

ちょうど一年を振り返って

私、生活支援コーディネーターの樋江井(ヒエイ)は、令和3年12月1日をもって、上砂川町社会福祉協議会から上砂川町役場に異動することとなりました。皆さんにととても言い出しにくかったので、まずは紙面にて恐縮ですが、サポーターの皆様へご挨拶をさせていただきます。

就任当初は、11月に上砂川町に来て、12月には前任者である「飯酒盃」の後任として配属され、挨拶周りをするためいろんな活動に顔を出した際、行く先々で「飯酒盃さん、飯酒盃さん」と声をかけられており、とても慕われているんだなということと、町に来たばかりの人間がこんな人の代わりなんて出来るんだろうか。と思いながら挨拶をしていました。実際に活動に参加してみると、どの活動も暖かく迎え入れて頂き、そこで親しく接して頂いたおかげで、1年やっていくことができました。

就任以来は「よってけ場」など、いままでコロナで中止になっている活動をいかに再開させるかがメインでしたが、なにも問題ありませんでした。

なぜなら、ケアサポーターの皆さんが「〇〇したい！こうしたい！なら、〇〇すればできるんじゃないか？」という、自分がしたいことに対してどうすればできるかを考えられる力が備わっていたからです。

コロナ禍で人とふれあいが出来難くなった世の中に、役場や社協にやらされるとかではなく、自分の意志で進められることが出来るんです。その結果、ここ1年で地域独自の活動が4つも生まれ、町の地域福祉が拡充されています。皆さんが町の福祉を作っているといっても過言ではありません。そんな皆さんの素晴らしい姿を見ることができて、上砂川町に来て最初の仕事が、社会福祉協議会の生活支援コーディネーターで良かったと思います。

辞めるとかではなく、また、どっかの誰かさんみたいに上砂川の南方およそ1,870km彼方の島に行くとかでもなく、社協から5m離れた役場の福祉課にいます。同じくして、12月1日より後任の社協職員が入りました。しっかり引き継ぎを行い、新しい生活支援コーディネーターと共に人の為だけではなく御自身のための福祉活動や福祉のまちづくりを作り上げて行って欲しいと思います。皆様のご活躍を、次は上砂川町役場の福祉課より関わらせて頂ければから幸いです。

ちょうど1年と短い間でしたが、上砂川町に来たばかりの未熟な私と共に歩んで頂きまして、本当に有難うございました。